

ふるさとワーキングホリデー推進事業について

○ 事業の目的

- 全国的に人口減少・少子高齢化が急速に進展する中、大都市圏から地方への「ヒト・情報」の流れを新たに創出するためには、移住にまで至らずとも地域に想いを寄せる人々に対して、当該地域と関わる機会を提供することが重要である。
- 本年5月30日付で総務省において「ふるさとワーキングホリデー推進要綱」が制定され、都市部の若者などが、一定期間地域に滞在し、働いて収入を得ながら、地域住民との交流や学びの場などを通して、地域での暮らしを丸ごと体感し、地域との関わりを深める機会を提供する地方公共団体の取組に対し、国から支援が行われることとなった。
- 清水町においても、大都市圏の若者等が働きながら本町での生活を体験する中で、地域の資源や人の魅力を体感するとともに、若者の力で地域に活力を与えることを目的とする。

○ 事業内容

- 清水町内の事業所・農家等で、大都市圏の若者等を雇用する。
- 参加者の住居・交通手段・作業着・労災保険料等については町が負担する。
- 実施期間は平成30年8月～平成31年3月。
- 雇用期間は2週間以上1ヶ月以内。(1ヶ月を超えて雇用する場合は、住居等の町負担はなし。)
- 受入人数は同時に最大3名、期間計10名を想定。

○ 予算

節	金額(千円)	内容
報償費	192	作業服、労災保険料等
旅費	706	参加者説明会出席、応募者面談
需用費	1,018	参加者住宅用消耗品、パンフレット作成等
役務費	33	チラシ折込料(事業者募集)
委託料	756	募集業務委託料
使用料	3,830	参加者住宅・車両借上等
備品購入費	1,050	参加者住宅用家具等
合計	7,585	

十勝清水 肉・井^{どんぶり} まつり実行委員会補助金について

○ 事業の目的

- ・ 本町は農業を基幹産業とする町であり、特に畜産では全道 5 位、全国 22 位の産出額を誇る。
- ・ 地元産の「十勝若牛®」「牛とろフレーク®」を使ったご当地どんぶりは、道内外の数々のグルメイベントにおいて輝かしい成績を得ており、これらのグルメを目当てに町を訪れる観光客も見受けられる。
- ・ これらのご当地グルメを中心に、地域の事業者が一体となって十勝・清水町の豊かな農畜産物を全道・全国へ発信することで、交流人口の増加と認知度向上を図り、地方創生へ向けた第一歩とする。

○ 事業内容

- ・ 清水町が持つ「肉」「井」という強力なコンテンツをテーマとした新たな食イベント「十勝清水 肉・井 まつり」を開催する。
- ・ 開催日時：平成 30 年 9 月 16 日（日）10:00～14:00
- ・ 開催場所：有明公園
- ・ 出展ブース
 - (1) 井ブース（イベントの中心となる「肉を使った井メニュー」の販売）
 - (2) その他飲食ブース（肉を使ったサイドメニューやドリンク等の販売）
 - (3) 販売ブース（肉製品の販売・発送受付、お土産・特産品の販売）
 - (4) PRブース（町内事業者による PR・試供品配布、ふるさと納税 PR）
- ・ アトラクション（ステージイベント、抽選会、遊具等）

○ 事業予算

【収入】

項目	金額（千円）	備考
町補助金	2,000	
観光協会負担金	600	
道補助金	500	地域づくり総合交付金
協賛金	250	
出店者負担金	150	
合計	3,500	

【支出】

項目	金額（千円）	備考
会場設営	1,100	物品借上、水道・電気設備仮設
アトラクション	300	ステージイベント経費、抽選会景品
警備・保険	400	
広告・看板	1,600	各種看板・ポスター・パンフ制作、広告料、モニターツアー実施
予備費	100	
合計	3,500	